北海道花き振興計画の概要

【目的】本道の花き産業の持続的な発展と花きを活用した道民の豊かで健康な暮らしの実現
【根拠】「花きの振興に関する法律」「花き産業及び花きの文化の振興に関する基本方針」
「北海道花きの振興に関する条例」
【期間】令和8年度(2026年度)～12年度(2030年度)までの5か年間
「北海道農業・農村振興推進計画」との整合性を考慮
目標年度は令和12年度(2030年度)

第1　花き産業及び花きの文化の振興に関する方針

1　本道の花きをめぐる現状と課題

○　昭和40年代以降の水田転作を契機に拡大し、冷涼な気候を活かした夏の切花産地として、花色の鮮やかさ、日持ちの良さで高評価だが、北海道が花の産地である認知度は低い状況

○　道産花きの大部分を占める切り花は、7～9月に年間の7割を出荷。出荷量の7割を道外に移出し、その輸送手段は航空便が3割、トラックが7割

○　需要の減退、高齢化や労働力不足、生産コストの高止まり等から作付面積や農家戸数、産出額は減少傾向

○　自然災害や気候変動等のリスクに対応した安定生産、担い手と労働力の確保、省力化、流通の効率化、生産・流通・販売の各段階における品質保持などが必要

○　冠婚葬祭など業務用需要に加え日常使いの増加、花き文化の振興による消費拡大が必要

区　　分	H17年	22年	27年	R２年	３年	４年	５年
作付面積（ha）	994	747	769	710	692	651	614
切り花類	629	567	494	423	417	399	294
鉢もの類	22	24	19	・・・	・・・	13	・・・
花壇用苗もの類	44	34	31	28	27	29	28
産出額（億円）	141	126	122	129	131	127	117
切り花類	106	96	96	100	103	100	92
鉢もの類	12	15	15	16	16	16	14
花壇用苗もの類	12	9	5	4	4	4	4
花き販売農家戸数（戸）	814	713	542	477	・・・	・・・	・・・

資料：農林水産省「生産農業所得統計」、「花き生産出荷統計」、「農林業センサス」、北海道農政部「花き産業振興総合調査」
注：花き販売農家戸数＝花き単一経営＋準単一経営

2　花き振興の基本的な考え方

本道の花き産業の持続的な発展と花きの文化の振興が図られるよう、次の事項を基本として、生産者や関係団体、市町村と連携した取組を推進

(1)道産花きの安定生産と経営安定
(2)流通の高度化と輸送の効率化
(3)道民の道産花きへの理解醸成と花きの文化の振興

第2　花き産業及び花きの文化の振興に関する方策

1　道産花きの安定生産と経営安定

○　消費者・実需者ニーズを踏まえた安定生産

高収益品目・品種の選定と導入、技術の導入(暑熱対策、スマート農業など省力化・省エネ栽培、長期出荷等)、ホームユース向け生産の推進、機械・施設の整備

○　担い手の育成・確保と経営安定

新規就農者のサポート体制整備や技術習得研修の活用、法人化や企業との連携推進による担い手の育成・確保、担い手を支える雇用人材の確保、収入保険等セーフティーネットへの加入促進

2　流通の高度化と輸送の効率化

○　花きの品質保持に向けた流通の高度化

生産・流通・販売の各段階における品質保持技術の普及・啓発、集出荷施設等の整備

○　輸送の効率化によるコスト低減

○　道産花きの輸出に向けた検討

3　試験研究及び技術普及の推進

生産性や日持ち性など市場性の高い品目・品種の選定・普及、低コスト栽培や品質保持技術などの開発・普及

4　道産花きの需要の拡大

○　道民の道産花き・産地への理解の醸成

小売り段階での産地表示、花のある暮らしの提案ロゴ「HOKKAIDO＋1（ほっかいどうプラスワン）　毎日の生活にお花をプラス」の普及や「北海道花の日（8月7日）」による道産花きのPR、SNSの活用等情報提供などによる道産花きへの道民理解の醸成と日常使いの推進

HOKKAIDO+1
毎日の生活にお花をプラス

○　道産花きの認知度向上の取組と販路の拡大

身近な花きの楽しみ方の普及や花きの効用の積極的なPR、生花店における生産地表示の推進、新たな物日やイベントの創出などによる需要の拡大

5　花きの文化の振興

様々な場面での道産花きの活用、花きに関する文化の振興、「花育」の推進

第3　花きの生産目標

1　産出額の目標

区　　分	令和5年度（現状）	令和12年度（目標）	現状対比
花き合計	117 億円	137 億円	117 %
切り花類	92 億円	108 億円	117 %
鉢もの類	14 億円	17 億円	121 %
花壇用苗もの類	4 億円	3 億円	75 %

※合計には、球根類、花木類、芝を含む。

2　花きの種類別振興方針

切り花類（カーネーション、スターチス、ゆり類、トルコギキョウ、デルフィニウム、きく）、鉢もの類・花壇用苗もの類の種類別の振興方針を記載

第4　目標とする花き農業経営の指標

品目ごとの10アール当たり収量及び労働時間の目標を提示し、効率的かつ安定的な経営として花き専業経営を設定